

日本東洋医学会臨床報告チェックリスト

症例	☐ [1]	全て自らが処方あるいは取穴治療した症例である。
	☐ [2-1]	入会年月が記載されている。(受験申請者)
	☐ [2-2]	現在の資格開始年月が記載されている。(更新申請者)
	☐ [3]	漢方医学的治療が有効であった症例が記載されている。
診断	☐ [4]	診断が適切に記載されている。
主訴	☐ [5]	主訴が適切に記載されている。
既往歴	☐ [6]	発症時期または年齢が記載されている。
現病歴	☐ [7]	発症の時期が記載されている。
	☐ [8]	受診日までの臨床経過がきちんと記載されている。
	☐ [9]	受診時現症あるいは身体所見が記載されている。
西洋医学的所見	☐ [10]	主要な検査結果が記載されている。
	☐ [11]	望診について適切に記載されている(2所見以上)。 体格、顔色、皮膚所見、くま、細絡、皮膚甲錯など
漢方医学的所見	☐ [12]	問診について適切に記載されている(2所見以上)。 便通、尿の量と回数、月経について、食欲、冷え、のぼせ、発汗の有無、イライラ、抑うつ感、不安感など
	☐ [13]	脈診について適切に記載されている(2所見以上)。 浮沈、虚実、緊緩、大小、数遅、滑澀など
	☐ [14]	舌診について適切に記載されている(2所見以上)。 舌色、舌形、舌苔、乾湿、厚薄など
	☐ [15]	腹診について適切に記載されている(2所見以上)。 腹力、心下痞硬、心下振水音、腹直筋攣急、腹部動悸、圧痛、小腹不仁など
	☐ [16]	処方名と用量・用法が適切に記載されている。
経過	☐ [17]	治療日数、または治療日が適切に記載されている。
	☐ [18]	病態の改善について適切に記載されている。
	☐ [19]	原典が記載されている。
考察	☐ [20]	原典の主要な条文が記載されている。
	☐ [21]	処方を選択した漢方医学的な根拠が記載されている。
	☐ [22]	症例における鑑別処方が複数かつ適切に記載されている。
	☐ [23]	漢方医学的に鑑別したポイントが記載されている。
	☐ [24]	A4用紙に印刷し、データをCD等のメディアに保存した。
提出	☐ [25]	印刷した臨床報告に内容が正しく表示されている。 入力漏れやレイアウトを確認(不適切な場合は減点または不合格となります)
	☐ [26]	印刷した臨床報告を指導医が確認した上で署名(自筆)している。 (受験申請者のみ)